

令和5年度 学校説明会資料



日頃より、本校の教育活動へご協力いただき、ありがとうございます。
今年度も、説明会の内容は書面にまとめさせていただきましたので、ご覧ください。今後とも、本校の教育活動へのご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

目次

学校長挨拶	・・・	1
中期学校経営方針	・・・	2
目標達成のための具体的取組	・・・	3
学年目標と目指す姿	・・・	5
今年度の変更点	・・・	6
令和5年度の学校行事予定	・・・	8

挨拶にかえて

新学期が始まって一月が過ぎました。児童もそれぞれの学年、学級に慣れた頃ではないでしょうか。

新型コロナウイルス対策として始めた書面開催による学校説明会ですが、三年を経て定着した感があります。本来は、保護者の皆様に直接お話しすべきところかもしれませんが、短い時間では伝えきれないだけの多くの内容を含んでおり、今後もこの形式で継続していく予定です。お読みいただき、ご意見やご質問などありましたら、ご遠慮なく学校にお申し出ください。少しでも学校生活への理解や今後の見通しに役立てていただければ幸いです。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

横浜市立茅ヶ崎台小学校 校長 宇原 豊



本校のシンボル：ベニバナトチノキ

* * * * *

学校教育目標

「かしこく やさしい 元気な子 ひかり輝く 茅ヶ崎台」

- 基礎基本を身に付け、自ら問題を発見し、意欲的に学び続ける力を育てます。(知)
- 善いこと、悪いことをきちんと判断し、自分や相手を大切にする態度を育てます。(徳)
- 規則正しい生活習慣を身に付け、心身ともにたくましく生きる力を育てます。(体)
- 自分らしい夢や目標をもち、自ら考え行動する態度を育てます。(公)
- 自他の違いを受け止めながら、人とのコミュニケーションを通して、ともに生きていく力を育てます。(開)

今年度も、この学校教育目標の達成に向けて「中期学校経営方針」とそれに付随する3つのプランを作成しました。5月中旬には、学校ホームページやメール配信で掲載する予定です。今回の資料もこれを基に作成しています。構成は、以下のとおりです。

◇目標達成のための具体的取組・学年目標と目指す姿

- ・「中期学校経営方針」では、3年間を一区切りに重点取組分野を定め、それぞれで具体的な取組を示しています。今年は、その2年目の中間年にあたります。「目標達成のための具体的取組」は、昨年度の実績や反省、学校評価の結果などを踏まえて今年度の取組を検討したものです。
- ・「各学年の学年経営方針」では、それぞれの学年で設定した目標を示しています。目標には、学年ごとの児童の様子や特徴、そして担任の願いなどが反映されています。
- ・年度末には、「具体的取組」及び「学年経営方針」について成果と課題を振り返り、学校報告会でご報告いたします。

◇今年度の変更点

- ・感染症対策のための3年に及んだ諸々の制限がほぼ解除され、通常の学校生活が戻ってきました。この間、様々な試行錯誤の中で今後につながる新たな取組もあり、児童の現状や横浜市の教育施策の一つである働き方改革などの流れに沿って本校の教育課程を見直してきました。今年度、変更した点や久し振りに再開する活動などをまとめています。

◇今年度の行事について

- ・今年度、実施予定の行事について昨年度の活動を例に挙げながら説明しています。活動内容は、今年度の目標や児童の実態に沿って変更する場合がありますので、ご了承ください。
- ・基本的に昨年度までの三密の回避や飲食時の制限などはありませんが、新型コロナウイルスの再度の流行など実施時の感染状況によっては日程や活動内容の変更を余儀なくされる可能性もあります。その際は、状況に応じて対応を検討し、随時お知らせいたします。

学校教育目標	「かしこく やさしい 元気な子 ひかり輝く 茅ヶ崎台」 ○基礎基本を身に付け、自ら問題を発見し、意欲的に学び続ける力を育てます。(知) ○善いこと、悪いことをきちんと判断し、自分や相手を大切にすることを育てます。(徳) ○規則正しい生活習慣を身に付け、心身ともにたくましく生きる力を育てます。(体) ○自分らしい夢や目標をもち、自ら考え行動する態度を育てます。(公) ○自他の違いを受け止めながら、人とのコミュニケーションを通して、ともに生きていく力を育てます。(開)			
	創立 30 周年	学校長 宇原 豊	副校長 成田 和之	2 学期制 一般学級：22 個別支援学級：4
学校概要	児童生徒数： 718 人		主な関係校： 茅ヶ崎中学校	

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	茅ヶ崎中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<言語能力> <心身ともにたくましく生きる力> <問題発見・解決能力>	茅ヶ崎中学校 茅ヶ崎小学校 茅ヶ崎東小学校	○主体的に学習し、伝え合いながら学びを深める子ども(コミュニケーション力) ○協働的に解決策を見出し、実行する子ども(問題発見・解決能力) ○地域と自らかかわり、支えあう子ども(社会生活との関わり) 授業テーマ「魅力ある茅ヶ崎中学校区を目指して」 ～育成を目指す資質・能力の視点での小中教科指導の工夫～ ・年2回の授業参観・研究協議会 ・年1回の職員交流会 ・合唱交流・部活動見学会での児童生徒同士の相互理解 ・年5回のコアメンバーによる推進協議会

中期取組目標	○かしこく やさしい 元気な子 の育成を目指して、豊かにかかわり、心をつなぐ学校にします。 ・学びの意欲を高める授業づくりを推進し、自ら問いをもち学び合う態度を育てます。 ・心身ともに健康な生活習慣の確立と体力向上に向けた取り組みを推進します。 ・豊かな人間性の育成のため、たてわり活動の充実を図り、教育ボランティアの活用を推進します。 ・地域とのつながりを意識し、様々な体験を通して自分の住んでいるまちを愛する心を育てます。
--------	---

重点取組分野	具体的取組
知 学習指導	①学習のきまりを継続的に確認し、学年のニーズに合わせた段階的な取組で定着を図る。②地域や関係機関と連携を図り、児童のよさや課題を見つめて教材開発や研究を行う。③授業づくりにおいて、児童が自身の学習意欲や活動する中で得た根拠をもとに、自分の考えをもち、思いを話す場面を充実させる。
担当 重点研/児童支援	
徳 特別活動	①今後も、たてわりの活動回数を確保していく。また、新日課表になるが、水曜日の昼休みを使って、さらに充実した内容を目指していく。②今年度同様、たてわり活動を軸として、自他のよさに気づき、協力していく活動に取り組む、子どもたちの力を育んでいく。
担当 特活/たてわり	
体 健康教育	①カリキュラムに保健の時間を明確に位置付け、体育部と養護教諭が連携して保健の授業を推進していく。②来年度も継続して行う。③給食だよりやタイムライン等で、食育の活動を定期的に知らせる。④来年度も継続して行う。
担当 体育/保健安全食育	
公開 地域学校 協働活動	①地域コーディネーターと連携し、新1年生ボランティアの充実を図り、幼保小のスムーズな移行を目指す。②図書ボランティア等の教育ボランティアの活動を継続し、教育活動の充実を図る。③地域コーディネーターと連携し、生活科や総合的な学習の時間を中心に地域の人と関わりを大切にする教育活動を展開する。
担当 教務/生活総合/図書	
いじめへの対応	①毎月の学校生活アンケートと丁寧な聞き取りを継続し、児童一人ひとりの見取りをさらに重要視する。②防止対策委員会において、専任を中心に、いじめの早期発見、再発防止、未然防止に努める。③学校便りやマチコミを通じて、保護者への周知・啓発を図る。
担当 児童支援	
人材育成・ 組織運営(働き方)	①職員の現状やニーズに合わせ、研修内容を検討し、充実させていき人材育成に取り組んでいく。②学び合いや相談の場と時間を保証する働き方を目指す。③高めたいスキルを自ら選択できるシステムを構築する。また、学んだことを積極的に発信する。
担当 メンター/働き方改革	
情報教育	①ICTを効果的に活用した学習方法をワークショップ形式で共有する。一人一人がもっているノウハウや考え方を共有できる研修を設定する。②教職員で情報共有を図り、使用頻度が均等になるよう、学校での統一を図る。③外部講師による情報モラル教室等、ICTの活用に向けた活動を充実させ、情報公開する。
担当 情報視聴覚	
児童指導	①年度始めに茅ヶ崎台小学校のスタンダードの徹底を行う。実態にそぐわないものがあつた場合は、早急に検討し、児童が安心して生活できる学校づくりを目指す。②年2回のYPアセスメントとそこから見えてきた課題を解決していくためのプログラムの実施を行なう。SOSの出し方プログラムも積極的に取り組む。
担当 児童支援	
特別支援教育	①ユニバーサルデザインを意識した、授業作りや教室環境の見直しを図る。②特別支援教室での取組を周知し、子どもたちの個別の支援に努めた。安心して学校生活を送ることができるよう、ベニバナルーム、トチノキルーム、心の教室の環境を整える。
担当 児童支援/特別支援コーディネーター	
道徳教育 人権教育	①人権週間の取組など、年間を通して人権意識を高める取組を計画的に行う。②道徳推進教師を中心に、道徳教育の充実を図る。また、各学年での取組を交流する。③職員の道徳意識、人権意識を高めるためにも研修を設ける。
担当 道徳/児童支援人権	

目標達成のための具体的取組

知 学習指導・情報教育

協働的な学びを通して、互いの考えを伝え合う力を育む

- 学習のきまりを継続的に確認し、学年のニーズに合わせた段階的な取組で定着を図ります。
- 協働的に学び合うことを通して、自分の考えを伝える力や他者の考えを聞く力を育てます。
- 外部講師を招いての情報モラル教室を全学年で実施し、情報化社会へ対応できるモラル向上を目指します。



徳 特別活動

他学年と関わる活動を通して、他を思いやる優しい心を育む

- 学習活動やたてわり活動、運動会、全校遠足等の異学年交流を通して、互いに助け合う楽しさを実感し仲間意識を育み、相手の考えを受け入れていく意識や態度を伸ばしていきます。
- たてわり活動で各学年にあった役割を設定、実践し、さらなる力を育てていきます。その中で、リーダーとしての意識を高めたり、上の学年を補佐することで、協力することの大切さを知ったり、上の学年の姿に憧れをもつことで今後の活動への意欲を高めたりしていきます。また、昨年度から開始したたてわり活動を運動会にも取り入れ、さらなる異学年交流の充実を目指します。



体 健康教育・食育

体の健康と心の健康を自ら考える子どもを育む

- 保健学習では養護教諭と連携し、自己の健康について考える機会をつくとともに、健康管理能力の向上を図ります。
- 「ちがはたくん」や食育タイム等の食育の学習活動を継続し、規則正しい食生活の習慣化を図ります。
- 学校保健委員会では他の委員会と連携し、自分の体力が向上したことを実感できる活動を推進します。

公開 地域連携

「茅ヶ台人材ボランティア」を活用し、地域の方との関わりを育む

- 地域コーディネーターと連携し、地域の方と関わりを大切にする教育活動を展開します。
- 新1年生ボランティアの充実を図り、幼保小のスムーズな移行を目指します。
- 図書ボランティアを継続し、「読み聞かせ」など教育活動の充実を図ります。
- 生活科や総合的な学習の時間を中心に、「茅ヶ台人材ボランティア」を活用し、教育活動の充実を図ります。

児童指導・いじめへの対応

子どもたちの思いを見取る 組織的なチーム支援

- 児童支援専任教諭を中心に、学年を中心としたチームで指導にあたります。
- 「横浜プログラム」を活用することで、子どもたちの社会的スキルの育成状況をつかみ、毎日の指導の工夫や改善に生かしていきます。
- 講師を招いての研修を行い、児童にとって価値のある横浜プログラムの活用を目指します。
- 毎月の生活アンケートを通して、子どもたちの思いを見つめるとともに、いじめの早期発見、その後の改善に生かしていきます。
- 指導支援全体会議、指導部会会議を通して、情報共有を密に行い、教職員全体でそろえた指導を行います。

特別支援教育・人権教育・道徳教育

友達の良さを理解し、思いやりの 心を育む

- 「ちがだいステーション」「こころの教室」「ベニバナルーム」を活用して、取り出し指導、国際教室を充実させたり、不安を抱える子どもたちの心のケアを丁寧におこなったりしていきます。
- 特別支援教育研修を行い、理解を深める。
- ユニバーサルデザインを取り入れた、授業形態や環境整備を意識していきます。
- 人権週間では、横浜プログラムを活用し、他者理解を高めます。
- 道徳教育を通して、善悪を考え、自分や友達を大切にすることを育んでいきます。

チームで指導力向上に 努める教職員集団の形成

人材育成・組織運営

- メンター研修では、主体的に学び活動できるように、一人ひとりの意見を大切に、研修内容を精選しながら進めていきます。
- 今年度も1ON1プロジェクトで若手とベテランの対話をすすめ、感性と経験をすり合わせます。
- プロジェクト活動で、自主的な研究研修の時間をつくり、教師のスキルアップを目指します。
- ボトムアップ型の校内研修を活発化し、学んだことを児童指導に生かします。

学年目標と目指す姿

第1学年

学年目標

はじめのいっぽ

- ・一生懸命に活動に取り組む1年生
- ・いろいろなことにチャレンジする1年生
- ・自分と友達を大切にする1年生

大きく一歩踏み出してがんばります！

第2学年

学年目標



かがやけ☆にじいろ 2年生

☆かっこいい2年生

しっかり話を聞き、自分の考えをもって表現する。

☆チャレンジする2年生

何事にもチャレンジし、最後までやり遂げる。

☆思いやりのある2年生

友達、異学年の仲間、地域の方との交流を深め、自分や仲間のよさに気づき、相手の気持ちを考え、行動する。

第3学年

学年目標



「みつば」 三まいの葉を合わせて

- ・話をよく聞いてよく考える3年生
- ・相手の気持ちを考えられる3年生
- ・けじめをつけ、考えて行動できる3年生

みんなでレベルアップ！！
素敵な一年になるよう、がんばります。

第4学年

学年目標

学年目標のロゴは児童が作成中



高学年へのとびら ～4つのカギ～



カギ1・上学年の自覚をもち、下学年の手本となる4年生

カギ2・相手のことを思いやり、人にやさしく接する4年生

カギ3・自分や友達のことを理解し、信頼し、助け合う4年生

カギ4・目標をもって、何事にもチャレンジする4年生

実りの多い1年となるようがんばります。

第5学年

学年目標



「Shine」

～ひかり輝く5年生～

- ・めあてをもって取り組み、達成感を味わえる5年生。
- ・自他の良さや力に気づき、認め合える5年生。
- ・高学年の自覚をもち、下級生の手本となる5年生

学校を照らす「ひかり」に
なれるよう頑張ります！！



第6学年

北斗七星

～自ら輝こう～



○日常生活や学習に対して、自分のめあてをもち、課題に対する解決方法を考えながら取り組み、達成感や充実感を味わうことができる6年生。

○自分や友達が持っているよさや力に気づき、互いに認め合いながら、楽しんで活動することができる6年生。

○だれのため（人、学級、学年、学校）の行動、活動で、自分ができることを考えられる6年生。

○最高学年としての自覚と責任をもち、下級生の手本となる6年生。

あおぞら

学級目標



やってみよう！



- ・社会生活に必要な基本的な生活力をもった子ども（聞くこと、時間や約束を守る子）
- ・やろうとする気持ちを持ち、最後まで頑張りぬく子
- ・明るいい心、強い体をもつ子
- ・美しいものに感動したり、生き物を大切にしたりする子ども

子どもたちの話を聞き、
全員で心をついに、
笑顔あふれる1年にします★



今年度の変更点について

※一部、昨年度末の「学校報告会」資料から再掲

◇日課表の改定

以下のようにして高学年の児童の下校時刻を早めました。

- ☑ 授業は40分で1コマ。午前中に5コマ（5時間目まで）行います。
- ☑ 午後の授業（6時間目）は、基本的に1～3年生は1コマ。4～6年生は、1.5コマ。
- ☑ 委員会やクラブの日は、午後の教科の授業を短縮。

<下校時刻一覧> 高学年の下校時刻が、これまでより30分早くなります。

	月	火	水	木	金
1年	13:35	14:30	14:30	14:30	13:35
2年	13:35	14:30	14:30	14:30	14:30
3年	14:30	14:30	14:30	14:50*	14:30
4～6年	14:50	14:50*	14:30	14:50	14:50

生み出した時間を、児童も教師も有効に。



*木曜のみ午後1.5コマ

*委員会活動は14:55下校
クラブ活動は15:10下校

水曜日は毎週、清掃時間をなくし昼休みの時間を延長します。自由に遊べるロング昼休みに加え、たてわり遊びや集会などに充て、30分間たっぷり楽しく、そして有意義な時間にします。

※クラブ・委員会のない学年は、その日午前中のみの授業で下校したり、研究会や会議等のため全校で早めに下校したりする日もあります。毎月の学年便りでご確認ください。

<教職員の勤務時間の変更について>

児童の下校時刻の変更に伴い、教職員（技術員を除く）の勤務時間を以下のように変更します。

【令和4年度まで】 8時15分出勤～16時45分退勤

【令和5年度から】 8時00分出勤～16時30分退勤

※併せて、学校の電話対応を17時30分までとしました。それ以降は、翌日お掛け直してください。

これまで児童の登校に際して、教職員が時間外の勤務で対応していました。今後は、児童が登校してきた時に、より確実に教職員が対応できるようにします。

◇異学年交流の充実

本校の特色として、異学年交流のさらなる充実を図ります。

30分間の昼休みの活用

新しい日課表によって生まれた水曜日の30分間の昼休みを使い、これまで中休みの時間を割いて行っていたたてわり遊びやたてわり集会の時間を毎月の予定に位置づけます。実施時間を確保することで、児童のたてわり活動への意識を高め、活動のより一層の定着を図ります。

教室配置の工夫

低学年を2階、高学年を3階としてきた教室配当を変更し、1年と6年を同じ階（南棟2階）に配置します。1年生と6年生とが日常的に関わる場をもつことで、6年生が高学年の自覚を高めたり、1年生が成長した姿にあこがれを抱いたりすることを期待します。

たてわりによる運動会

たてわりグループの構成をもとに赤白の組分けを行います。同じグループの仲間を応援しやすくして、学年を越えた交流をさらに深めます。

運動会は、内容にもいくつか変更があります。詳しくは、5月2日配信のお知らせをご参照ください。

◇「あゆみ」の変更

教員の過度の負担軽減のため、成績表「あゆみ」の「所見」欄記載を後期のみとします。

- ☑ 児童の学習や行動の様子を文章で記述していた「所見」欄を、後期のみとします。
- ☑ 各教科の学習や行動についての評価・評定（A/B/Cや3/2/1、○）は、これまで通り前期も後期も「あゆみ」として記載し、お渡しします。
- ☑ 後期の「あゆみ」には、1年間の中からお伝えしたい様子を「所見」欄に記述します。前期の活動が書かれている場合もありますので、ご承知おきください。

前期の学習や生活の様子は、7月の個人面談で、これまで以上に具体的にお話しするよう努めます。



お子様についてご心配なことなどがありましたら、面談に限らず、いつでもご相談ください。

◇GIGA 端末持ち帰りの継続

昨年度、横浜市でも限られた「GIGA 端末持ち帰り試行校」となり、今年度も継続して一人一台端末（iPad）の持ち帰りを承認されました。将来的には横浜市全体で持ち帰りが可能となる方向で、本校は先行実施することで、児童の ICT 活用を推進していきます。

- ・昨年度と同様、児童が各自で利用している iPad に利用時間制限などの設定を施し、7月以降、持ち帰りが可能となる見込みです。



- ・児童の実態や発達段階、各学年の利用状況を踏まえ、家庭学習における iPad の有効な活用を模索していきます。学年によっては、通常のドリルに代わって AI ドリルを購入するなど、一歩踏み込んだ活用を目指します。
- ・iPad 持ち帰りの際は登下校の荷物がかかりの重さになるので、教科書やノートは学校に置くなどの対応をします。学年によっても負担や活用頻度に差があるので、それぞれの学年からお知らせします。

◇水泳学習の再開

感染症対策の変更により、3年間実施していなかった水泳学習を、今年度は再開します。

詳しくは、後日お知らせを配布、配信しますので、お読みください。

- ・以前行っていた学校での水着の販売は、行いません。今後お知らせする水着のきまりを確認したうえで、各家庭でご購入ください。
- ・半数の児童は、学校での水泳学習が未経験です。各学年の学習も安全を考え、実態に応じて基礎的なことから指導していきます。学習内容が、本来の学年より下の学年のものになることもありますので、ご承知おきください。



◇感染症法 5 類以降に伴う感染症対策や出欠席等の扱いの変更

令和 5 年 5 月 8 日より新型コロナの感染症法上の位置付けが 5 類に移行し、学校での感染症対策や出欠席等の取り扱いも変わりました。5 月 2 日配信の横浜市教育委員会からのお知らせをご参照ください。

令和5年度の学校行事予定

令和5年度に予定されている学校行事について、昨年度までの活動内容を例にご紹介します。活動内容や日にちは予定ですので、今年度の学習活動によって変更する場合があります。ご了承ください。

5/27(土)

未来へ輝く茅ヶリンピック 30周年記念運動会

赤白団結してベストを目指します！

- たてわりグループで赤組、白組に分かれて、種目ごとに勝敗を決めます。
- 各学年で工夫を凝らした演技や団体競技に取り組みます。
- 今年度のマスコットキャラクターは、1年間通してのキャラクターとして親しんでいきます。
- 土曜日半日での開催予定です。



9/15(金)
~16(土)

5年西湖宿泊体験学習

自然の体験を充実させます！

- 西湖ではカヌー体験に取り組み、自然の中で身体を動かす楽しさを味わいます。
- 氷穴などの見学を通して、横浜とは違う自然や気候を体験し、自然に対する関心を高めます。



10/13(金)

全校遠足

たてわりグループでの交流を深めます！

- 3方面（鴨池公園・川和富士公園・都筑中央公園）に分散しての全校遠足です。
- 全校遠足会議を通して、みんなで取り組む遊びを決めます。
- たてわりクラスやグループの仲間と協力して、クイズラリーに挑戦します。



10/25(水)

4年愛川体験学習

社会科学習の発展を図ります！

- 宮ヶ瀬ダムの見学を通して、社会科『水はどこから』の学習の理解を深めます。
- レインボープラザでは、藍染などの制作に取り組み、自分の手で工芸品をつくり出す楽しさを味わいながら、神奈川の伝統や文化にふれます。



10/27(金)
~28(土)

6年日光修学旅行

日本の歴史や自然にふれる体験を
充実させます！

- 戦場ヶ原では横浜とは違う自然の豊かさにふれながら、ハイキングを行います。
- 世界遺産である日光東照宮では歴史にふれ、社会科学習との連携を図ります。



11/10(金)

1年茅ヶ崎公園遠足

学年の友達との仲を深めます！

- 様々な遊びを通して、クラスを越え、学年の友達との交流を図ります。
- 生活科の学習の発展を図り、季節の変化を感じながら自然とふれあいます。



11/15(水)

2年スーラシア遠足

友達と一緒に自然とふれあいます！

- 国語の学習として、動物園で働く飼育員さんや獣医さんの様子を見て、学びを深めます。
- 自然とふれあう中で、植物や生き物への関心を高め、生活科の発展を図ります。



11/25(土)

(仮)創立30周年記念行事

茅ヶ崎台小の30周年をお祝いします！

- 茅ヶ崎台小学校30周年を「お祝いする会」を開き、イベントを実施します。
- そのほか、30周年を記念して、航空写真、冊子等を計画。
- 1年間親しめるマスコットキャラクターも作ります。



11/13(金)

2/24(水)

3年社会科見学

実感を伴う社会科学習に取り組みます！

- 工場見学を通して、働く人々の工夫や仕事の特徴、地域との関わりについて考えます。
- 民家園や郷土資料館等の見学を通して、昔の人々の生活への関心を深めます。



通年

たてわり学年交流

異学年交流を通して、
コミュニケーション能力を高めます！

- 月に1回のたてわり遊びを実施し、たてわりグループでの仲を深めます。
- 4・5・6年が遊びを企画する経験を通して、リーダーシップを育てます。
- 1, 2月は、2・3年が遊びを企画します。
- 運動会では、たてわりグループでの座席、たてわり競技などを通して異学年交流を深めます。

